

第 57 回 発電用設備規格委員会 火力専門委員会 議事録

1. 日 時:2011 年 8 月 31 日(水)13 時 30 分～17 時 10 分
2. 場 所:日本機械学会 第 1 会議室
3. 出席者:(委員 21 名中、出席者 19 名(うち代理 4 名)、欠席者 2 名)
木村(NIMS)、浜田(東電)、三好(川崎重工)、田村(火原協)、和泉(富士電機)、
西村(日立)、大橋(IHI)、高須(日本電気協会)、松本(東芝)、中垣(早大)、
佐藤(発電技検)、高西(関電)、奥野(中電)、小溝(阪大)、築山(バブ日立)
代理人:樺田[藤田(三菱重工)]、星野[山本(電中研)]、引田[川端(HSB ジャパン)]、
椎名[野井(ロ仆)]
欠席者:西口(神工大)、長谷川(新日鐵)
オブザーバ:飯田(東電)、茂田井(東電)
事務局:海野(記)

4. 配付資料

- 57-1 . 第 56 回火力専門委員会議事録(案)
- 57-2 . 専門委員会・分科会委員案
- 57-3 . 第 57 回規格委員会議事録(案)
- 57-4- (1) 材料分科会報告, (2) 構造分科会報告, (3) 溶接分科会報告
- 57-5 . 火力専門委員会書面投票再投票結果報告(基本規定・詳細規定)
- 57-6 . 発電用設備規格委員会書面投票再投票結果報告(基本規定・詳細規定)
- 57-7 . 発電用設備規格委員会書面投票2次投票結果報告(事例規格)
- 57-8 . 火力専門委員長任期満了に伴う選任手続きについて
- 57-9 . 発電用設備規格委員会 専門委員会 運営規約改定案
- 57-10 . 火力設備配管減肉管理技術規格(JSME S TB1-2007)への質問と回答案
- 57-11 . 規格委員会書面投票意見対応案

5. 議事

- (1) 前回議事録確認 [資料 57-1]
前回議事録(案)について確認を行なった結果、意見等は特になく、議事録案は承認された。

(2) 専門委員会委員、役員の承認

- (2-1) 専門委員会委員の承認 [資料 57-2]

火力専門委員会で、以下の新任候補及び再任候補の推薦が報告された。挙手による採決を行った結果、出席委員全員の賛成で、次回規格委員会に推薦することが承認された。

各分科会より、以下の委員の再任の意向と、新任候補の推薦が報告された。挙手による採決を行った結果、出席委員全員の賛成で承認された。

- ・ 火力専門委員会:(新任候補)奥村 智之氏, 飯田 英男氏 (退任)高塚 夏樹委員, 浜田 晴一委員(2011 年 9 月 1 日退任予定)

(再任候補)藤田 正昭委員, 三好 禎一委員, 高須 伸夫委員, 佐藤 長光委員, 高西 一光委員

- ・材料分科会:(新任候補)竹田 建一氏 (退任)南川委員
- ・構造分科会:(新任候補)谷川 利夫氏, 飯田 英男氏 (退任)位田委員, 浜田委員
(再任候補)齋藤委員
- ・溶接分科会:(新任候補)梅山 智貴氏 (退任)山内委員
(再任候補)逢澤委員
- ・配管減肉分科会:(新任候補)大鹿 哲義氏 (退任)小林委員

(3) 規格委員会、分科会他報告

(3-1) 発電用設備規格委員会報告

[資料 57-3,7]

第57回規格委員会の審議内容のうち、火力専門委員会に関連する内容が報告された。特記事項は以下の通り。

- ・基本規定案及び詳細規定案各分科会関連については、技術的変更を伴う修正有りとして再投票とし、火力専門委員会から投票を行うこととなった。事例規格に関しては技術的変更を伴う修正が無く、編集上の修正のみであることから2次投票に進み規格委員会にて投票を行うこととなった。なお、2次投票の結果、投票成立条件及び可決上必要な賛成票数が得られれば反対票があっても可決となること、及び承認後3ヶ月以内にパブコメ募集に進むよう規格委員会運営規約に規定されているが、基本規定案の投票可決が遅れた場合であっても、投票可決とは別に規格委員会にて規格が承認されるため、その時点で歩調が合わせられる旨、説明された。

(3-2) 材料分科会報告

[資料 57-4-1]

木村委員長(材料分科会主査)が、第61回材料分科会(H23.8.25)の審議事項および決定事項について報告を行った。次回は2011年10月31日(月)に開催予定。

- ・規格委員会書面投票意見への対応案の意見まとめを実施。

(3-3) 構造分科会報告

[資料 57-4-2]

浜田副委員長(構造分科会主査)が第69回構造分科会(H23.8.26)の審議事項および決定事項について報告を行った。次回は2011年11月8日(火)に開催予定。

- ・規格委員会書面投票意見への対応案の意見まとめを実施。

(3-4) 溶接分科会報告

[資料 57-4-3]

茂田井氏(溶接分科会幹事)が、第48回溶接分科会(H23.8.24)の審議事項および決定事項について報告を行った。次回は2011年11月11日(金)に開催予定。

- ・規格委員会書面投票意見への対応案の意見まとめを実施。

(3-5) 火力専門委員会書面投票(再投票)結果報告

[資料 57-5]

基本規定案及び詳細規定案各分科会関連の火力専門委員会書面投票再投票結果について報告した。

<投票対象>

- ・ No.53 基本規定案
- ・ No.54 詳細規定案材料分科会関連
- ・ No.55 詳細規定案構造分科会関連
- ・ No.56 詳細規定案溶接分科会関連

<各書面投票共通>

投票期間:2011 年 7 月 19 日(火)～2011 年 8 月 2 日(火)

投票結果:可決(委員数5分の4以上の投票数により投票成立, 投票数3分の2以上の賛成票数, 意見付反対票無しにより可決)

投票内訳:委員数 21 名

賛成 21 票

反対 0 票

保留 0 票

投票意見:反対・保留・参考意見とも無し

(3-6)規格委員会書面投票(再投票)結果報告

[資料 57-6]

火力専門委員会における書面投票再投票可決を受け, 発電用設備規格委員会での書面投票再投票を実施し, その結果を報告した。

<各書面投票共通>

投票期間:2011 年 8 月 3 日(水)～2011 年 8 月 17 日(水)

- ・ No.166 基本規定案

投票結果:委員数の5分の4以上の投票により投票成立し, 投票数の3分の2以上の賛成票があつたが意見付反対票があるため, 提案者にて意見対応を実施する

投票内訳:委員数 31 名

賛成 25 票

反対 1 票

保留 0 票

投票意見:反対・保留意見有り(火力専門委員会資料に添付)

- ・ No.167 詳細規定案材料分科会関連

投票結果:可決(委員数5分の4以上の投票数により投票成立, 投票数3分の2以上の賛成票数, 意見付反対票無しにより可決)

投票内訳:委員数 31 名

賛成 25 票

反対 0 票

保留 1 票

投票意見:保留・参考意見有り(火力専門委員会資料に添付)

- ・ No.168 詳細規定案構造分科会関連

投票結果:委員数の5分の4以上の投票により投票成立し, 投票数の3分の2以上の賛成票があつたが意見付反対票があるため, 提案者にて意見対応を実施する

投票内訳:委員数 31 名

賛成 24 票

反対 1 票

保留 1 票

投票意見: 反対・保留・参考意見有り(火力専門委員会資料に添付)

- No.169 詳細規定案溶接分科会関連

投票結果: 委員数の5分の4以上の投票により投票成立し, 投票数の3分の2以上の賛成票があったが意見付反対票があるため, 提案者にて意見対応を実施する

投票内訳: 委員数 31 名

賛成 25 票

反対 1 票

保留 0 票

投票意見: 反対・保留・参考意見有り(火力専門委員会資料に添付)

(3-7) 規格委員会書面投票(2次投票) 結果報告

[資料 57-7]

発電用設備規格委員会での書面投票2次投票を実施し, その結果を報告した。

投票期間: 2011 年7月 22 日(金)～2011 年 8 月 22 日(月)

- No.165 基本規定 事例規格案(高クロム鋼関連)

投票結果: 委員数の5分の4以上の投票により投票成立し, 意見付反対意見があったが, 投票数の3分の2以上の賛成票があり, 規格委員会運営規約に則り, 可決した

投票内訳: 委員数 31 名

賛成 28 票

反対 1 票

保留 0 票

投票意見: 反対意見有り(火力専門委員会資料に添付)

(4) 審議事項

(4-1) 火力専門委員長任期満了に伴う選任手続きについて

[資料 57-8]

木村火力専門委員長の 2 期目任期満了に伴う委員長選任手続き案についてご報告し, 案の通り手続きを進めることについて出席委員全員の賛成により承認された。なお, 専門委員会規約に基づき, 木村現委員長は再任できないこともあわせて報告した。

<火力専門委員長選任手続き(承認済み)>

1. 委員長選任の手続き (予定)

9月7日 委員長候補者の推薦依頼(電子メール)

9月7日～9月16日 委員長候補者の推薦受付(複数候補となるまで)

9月20日～9月28日 投票用紙作成・郵送

9月28日～10月12日 委員長選任投票(最終日必着)

10月13日 結果集約

委員総数の過半数の投票を得た候補者を委員長に選任(過半数を得た候補が無い場合には2の手続きへ)

10月13日以降	投票結果を各委員に通知
11月	第58回火力専門委員会 委員長選任結果報告 副委員長, 幹事候補者の指名
12月	第59回規格委員会 火力専門委員会三役承認

(2. 委員総数の過半数の投票を得る候補者がいなかった場合)

(以降の2回目の投票により、委員長を選任する)

10月13日～10月19日	先の投票で賛成を得た数が多かった上位2名の候補者について、投票を準備(投票用紙作成・郵送)
10月19日～11月2日	委員長選任投票(2回目:最終日必着)
11月3日	結果集約, 多数の得票を得た候補者を委員長に選任
11月3日以降	投票結果を各委員に通知

(4-2) 発電用設備規格委員会 専門委員会 運営規約の改定について [資料 57-9]

発電用設備規格委員会及び専門委員会の運営規約の改定が発電用設備規格委員会幹事会より提案されたことを受け、改訂内容の説明及び審議を行い、出席委員全員の賛成で書面投票の実施が承認された。なお、書面投票の開始は発電用設備規格委員会により火力専門委員会の委員が承認される9月6日以降に開始することとなった。

(4-3) 火力設備配管減肉管理技術規格への質問回答について [資料 57-10-1～3]

火力設備配管減肉管理技術規格(JSME S TB1-2007)について規格購入者より質問があり、配管減肉分科会が作成した回答案及びその審議経緯について審議を行い、出席委員全員の賛成で承認され、火力専門委員会後に質問者に回答するとともに、回答したことについて発電用設備規格委員会に報告することとなった。

(4-4) 規格委員会書面投票意見対応について [資料 57-11-1～5]

発電用火力設備規格の規格委員会書面投票5件(下記)に関し、各分科会にて作成した意見対応案について審議した。審議における意見を反映した最終案を、規格委員会全委員に送付することについて出席委員全員の賛成により承認された。

<審議対象>

- ・基本規定 事例規格(高クロム鋼関連)(書面投票 No.165)
- ・基本規定案(書面投票 No.166)
- ・詳細規定案(材料分科会関連)(書面投票 No.167)
- ・詳細規定案(構造分科会関連)(書面投票 No.168)
- ・詳細規定案(溶接分科会関連)(書面投票 No.169)

<特記事項>

基本規定 事例規格(高クロム鋼関連)(書面投票 No.165)

本件は、書面投票2次投票にて可決している。材料分科会にて付記された反対意見への対応案を作成したものについて内容及び審議経緯について審議した。審議した内容を反映した修正版を次回規格委員会(9月6日)前に規格委員会全委員に送付することについて

出席委員全員の賛成により承認された。

基本規定案(書面投票 No.166)

本件は、構造・溶接分科会にて反対意見他への対応案を作成したものについて内容及び審議経緯について審議した。審議した内容を反映した修正版を次回規格委員会(9月6日)前に規格委員会全委員に送付することについて出席委員全員の賛成により承認された。

詳細規定案(材料分科会関連)(書面投票 No.167)

本件は、書面投票再投票にて可決している。材料分科会にて付記された保留意見他への対応案を作成したものについて内容及び審議経緯について審議した。審議した内容を反映した修正版を次回規格委員会(9月6日)前に規格委員会全委員に送付することについて出席委員全員の賛成により承認された。

詳細規定案(構造分科会関連)(書面投票 No.168)

本件は、構造分科会にて反対意見他への対応案を作成したものについて内容及び審議経緯について審議した。審議した内容を反映した修正版を次回規格委員会(9月6日)前に規格委員会全委員に送付することについて出席委員全員の賛成により承認された。

詳細規定案(溶接分科会関連)(書面投票 No.169)

本件は、溶接分科会にて反対意見他への対応案を作成したものについて内容及び審議経緯について審議した。審議した内容を反映した修正版を次回規格委員会(9月6日)前に規格委員会全委員に送付することについて出席委員全員の賛成により承認された。

<主な意見>

- ・ 既承認・既発行の範囲について反対意見が何度も出ていることについて、問題であると規格委員会で発言して欲しい
- ・ 規格を審議対象を小分けにして書面投票したらどうか(→全体で見ることは意義があるが、今後検討したい)
- ・ 意見対応案が、何度も同じものを見ており、新たに見るべきところがわかりづらい

5. 次回開催予定

日 時:2011 年 11 月 29 日(火) 13:30～17:00

場 所:日本機械学会 第3・4・5 会議室

以 上